



**異国を知り、自國を見直す
横中生徒26名が海外体験学習**

横越中学校創立五十周年記念事業実行委員会（田村泰一委員長）は、学校創立五十周年記念事業のメイン事業として、ニュージーランドへ八泊十日の日程で海外体験学習を実施しました。治安の良さと、異国の大なりが混じっていない純粋な英語が混じることから決定したニュージーランド行きでしたが、このような体験学習は今回が初めての試み。将来的日本を背負って立つ若い世代の子供たちが他国

の人々や文化と触れ合うことで異国を知り、さらに自國を見直す機会とし、広い意味での中学校の活性化につながって欲しいという趣旨のもと行われたものでした。

現地では、オーカランド州やロトルア州でホームステイや各施設を見て回ったことですが、実際に体験学習を終えた生徒の感想を次の通り紹介いたします。

私は、ニュージーランドでホームステイをして、ほんの少しですが、英語が聞きとれるようになりました。

初めては、ニュージーランドの人達が話す英語は、とても速くて私にとって单なる音という感じにしか聞こえませんでした。けれど、ホームステイをいくつかに、知っている単語が耳に入りました。例えば、ホストマザーが「散歩でも

してくる?」というようなことを言った時は、「ウォーク」が耳に入り、「あっ歩く」ということだから、散歩かな」と思いました。でも、なかなか話しかけることができず、苦労しました。今度は、もっと話せるようになつて、また行きたいです。

日本とニュージーランドの違い

私がこの海外体験学習を通して、一番感じた事は、生活習慣閉めるのは当然、でも向うでは替えやその他に用がない限り部屋のドアは閉めないのでです。最初は慣れませんでした。次に、ニュージーランドは火山でできた島なので、坂道がいたる所にあるという事です。一つの道に三、五つの坂があるんです。平野に住んでいる私達には自転車だときついなあと感じさせられました。

僕が海外体験学習に参加しようとと思った理由は、異国文化や習慣の違いを知ること、また中学生時代の大きな経験というたくさんの理由がありました。ニュージーランドに着いてから最初に話した言葉は「ナイストゥミートニー」で、それが精一杯でした。つくづく来る前にあいさつ考えておけばよかったと後悔していました。最初の二、三日は、相手が何を言っているのかさっぱり聞きとれませんでしたが、日が経つにつれ、だん

だんとわかるようになり、またニュージーランドの生活にも慣れてきました。でもその時はもう帰国の日が近づいたころで、残念でした。しかし、とても楽しい体験学習になりました。

大きな経験

◆ スローガン
危険です!
「見てるはずだ」の思い込み

◆ 運動の重点

- ① 高齢者の交通事故防止
- ② シートベルトの着用の徹底
- ③ ライトの早めの点灯

一年四組 山田麻衣子

私は、ニュージーランドでホームステイをして、ほんの少しですが、英語が聞きとれるようになりました。

私がこの海外体験学習を通して、一番感じた事は、生活習慣閉めるのは当然、でも向うでは替えやその他に用がない限り部屋のドアは閉めないのでです。最初は慣れませんでした。次に、ニュージーランドは火

山でできた島なので、坂道がいたる所にあるという事です。一つの道に三、五つの坂があるんです。平野に住んでいる私達には自転車だときついなあと感じさせられました。

僕が海外体験学習に参加しようとと思った理由は、異国文化や習慣の違いを知ること、また中学生時代の大きな経験というたくさんの理由がありました。ニュージーランドに着いてから最初に話した言葉は「ナイストゥミー

トニー」で、それが精一杯でした。つくづく来る前にあいさつ考えておけばよかったと後悔していました。最初の二、三日は、相手が何を言っているのかさっぱり聞きとれませんでしたが、日が経つにつれ、だん

美しい現地の風景

今後のまちづくりに対するアイディア・提案 (自由回答4)

～町制施行に関する住民意識調査結果（最終回）～

まちづくり全般

【横越地区】

- 農、工、商のバランスの良いまちづくりを期待する。
- 景観のよいまちづくりを目指す。
- 新しい村民と古い村民がふれあえるような、気楽に参加できるイベントを企画してほしい。

【沢海地区】

- 横越町は、新潟市のベットタウンとして発展が期待される。
- 横越地区にすべてが集中してしまうのが問題である。

【木津地区】

- 小さくまとまるうとせず、大きな目で村のことを考えてほしい。
- 底辺からバランスよく充実したまちづくりを希望する。

【二本木地区】

- 横越地区だけに力をいれないで、他の地区も発展するようにしてほしい。

【小杉地区】

- 住みよく、仲良く、トラブルや事故のない町をめざす。
- 住民一人ひとりが主役のまちづくりをしてほしい。

【藤山地区】

- 『緑豊かなやすらぎの里づくり』をめざすべきである。

11月1日の町制施行が正式に決定

11月1日に横越村が町になることが、8月26日付で自治省の官報告示により正式に決定されました。

住民意識調査の公表を終えて

身体障害者療護施設「あさひ園」の入所者募集

来春亀田町にオープンする特別養護老人ホーム「向陽の里」に併設される、身体障害者療護施設「あさひ園」の入所者を募集いたします。

▼入所対象者

(1) 18歳以上の身体障害者手帳の持主

(2) 精神障害(精神薄弱、痴呆を含む)を主たる障害としない者

(3) 伝染性疾患を有しない者

(4) 身体上の著しい障害のため、家庭における日常生活が著しく制限され、身体障害者療護施設での介護を必

要とする者

(5) 団体生活に著しい支障をきたすおそれがない者

以上の条件を満たす65歳以下の人が、今回の募集対象者となります。

▼入所希望申込

役場・保健福祉課に9月20日(金)まで申込ください。

保健福祉課で所定の入所調査をした後に、新潟県中央身体障害者更生相談所に判定を依頼して、その判定結果を受けてから正式な入所手続きをすすめます。

たが、今回で「住民意識調査」の公表は終了いたします。

村では、平成八年十一月一日の町制施行に向け各種行政施策を推進していますが、このアンケート調査結果については、これから行政に活用していく考えであります。

貴重なご意見ありがとうございました。